

歌とリュートによる いにしへのヨーロッパの調べ



佐藤 亜紀子 (リュート、テオルボ)

東京芸術大学音楽学部楽理科卒。在学中に左近径介氏と水戸茂雄氏にリュートの指導を受け、ドイツ国立ケルン音楽大学で K. ユングハーネル氏に、スイスのパーゼル・スコラ・カントールムで H. スミス氏に師事。東京芸術大学音楽学部古楽科教育研究助手を経て、現在は独奏及び通奏低音奏者として演奏活動を行う。「ラ・ストラヴァガンツァ東京」のメンバーとしてNHK「ららクラシック」出演。「バッハ・コレギウム・ジャパン」、「ソフィオ・アルモニコ」等の録音に参加。台東区芸術文化支援制度対象事業として音楽物語「ジョン・ダウランド物語」プロデュース。ソロCD「ララバイ〜イギリス・ルネサンス期のリュート音楽」をリリース。昨年は岩泉町の復興支援コンサートを盛岡の南昌荘にて開催。アイゼナハ音楽院リュートクラス講師。アトリエ楽古主宰。http://www.atelierlakko.com

高橋 絵里 (ソプラノ)

仙台在住。宮城学院女子大学音楽科声楽専攻卒業。オランダのアムステルダム音楽院卒業。声楽を布田庸子、遠藤恭子、鈴木優子、マックス・ファン・エグモント、ペーター・コーイ、ハワード・クルーク各氏に師事。ヨーロッパ各地の国際古楽祭にソリストとして出演するほか、韓国やイギリスに招聘され演奏を行う。これまでにバッハ・コレギウム・ジャパンやオランダ・バッハ協会の団員としてツアーや録音に参加。仙台クラシックフェスティバル、定禅寺スプリングコンサート等に出演するほか、チェンバロ、リュート等古楽器を用いた独自のコンサートを数多く開催。常盤木学園音楽科非常勤講師。尚絅音楽教室少年少女合唱団、尚絅学院大学聖歌隊等の指揮者。混声合唱団若草等のヴォイストレーナー。平成 25 年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。http://www.eri-sop.net/

「リュート」は、竿が曲がった洋梨を割ったような形の弦楽器。ルネサンス時代「リュート」は、歌の伴奏や独奏楽器として広く人気があり、各国の宮廷でリュート奏者が雇われ、数多くの作品が生まれました。さらにバロック時代になると、竿の長い大型リュート「テオルボ」がイタリアで登場します。2つの楽器の音色の違いとソプラノとのアンサンブルをお楽しみください。

2017年 10月 9日 (月・祝)

開演 16:00 (開場は開演時間の30分前)

もりおか啄木・賢治青春館 2階展示ホール

前売 2,000円 当日 2,500円

※9/1(金)より販売開始。前売券完売の場合、当日券の販売はありません。



~program~

♪イギリス民謡:「庭の千草」、「グリーンスリーブス」

♪フランス古歌:「若い娘」、

「お嬢さん、バラを見に行きましょう」

♪ジャック・アルカデルト:「アヴェ・マリア」

♪クラウディオ・モンテヴェルディ:「歓呼せよ」

他



【主催】盛岡市、(公財)盛岡観光コンベンション協会
【後援】岩手日報社、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、盛岡タイムス、岩手ケーブルテレビジョン、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局

【プレイガイド】もりおか啄木・賢治青春館/プラザおでって2階情報プラザ/川徳/松本伸弦楽器工房

【問い合わせ】もりおか啄木・賢治青春館 TEL:019-604-8900 【URL】http://www.odette.or.jp/seishunkan/

